

令和6年第4回定例会 記者会見資料

議案第91号

令和6年度菊池市一般会計補正予算(第7号)

今回の補正は、予算の総額に1億9,959万3千円を追加し、補正後の予算総額を歳入歳出それぞれ302億337万5千円とするものでございます。

補正の内容としましては、国の人事院勧告及び熊本県人事委員会勧告に基づく公務員の給与改定の内容に準じて、本市職員及び特別職の給与等の増額を行うものでございます。

議案第92号

令和6年度菊池市国民健康保険事業特別会計補正予算(第3号)

今回の補正は、予算の総額に213万3千円を追加し、補正後の予算総額を歳入歳出それぞれ65億8,336万3千円とするものでございます。

補正の内容につきましては、一般会計と同様の理由により職員の手当等の増額を行うものでございます。

議案第93号

令和6年度菊池市介護保険事業特別会計補正予算(第2号)

今回の補正は、予算の総額に552万8千円を追加し、補正後の予算総額を歳入歳出それぞれ59億6,937万2千円とするものでございます。

補正の内容につきましては、こちらも同様に職員の給与等の増額を行うものでございます。

議案第94号

令和6年度菊池市水道事業会計補正予算(第3号)

今回の補正は、営業費用の予算の総額に252万5千円を追加するものでございます。

補正の内容につきましては、こちらも同様に職員の給与等の増額を行うものでございます。

議案第 95 号

令和 6 年度菊池市下水道事業会計補正予算（第 2 号）

今回の補正は、下水道事業収益及び下水道事業費用予算の総額に 104 万 9 千円を追加し、資本的収入及び資本的支出を歳入歳出それぞれ 37 万 9 千円とするものでございます。

補正の内容につきましては、こちらと同様に職員の給与等の増額を行うものでございます。

議案第 96 号

令和 6 年度菊池市一般会計補正予算（第 8 号）

今回の補正は、予算の総額に 6 億 5,173 万円を追加し、補正後の予算総額を歳入歳出それぞれ 308 億 5,510 万 5 千円とするものでございます。

補正の内容としましては、保育所等における性被害防止対策に係る支援、環境整備基金を活用した廃棄物処理施設周辺地域の整備、前年度の決算額確定による剰余金の積み立て及び国・県への返還金等による増額となっております。

【主な内容】

○性被害防止対策設備等支援事業	127 万 5 千円
保育所等における性被害防止対策に係る補助	
○環境整備基金事業	674 万 4 千円
水迫地区が実施する整備事業への補助	(230 万 7 千円)
立門区防犯灯 LED 化工事	(44 万 4 千円)
水迫里山の家 業務用洗濯機・乾燥機導入	(399 万 3 千円)
○前年度決算額確定による国・県への返納金	5,515 万 7 千円
○財政調整基金積立金	1 億 8,209 万 1 千円
前年度決算に伴う剰余金積立	(1 億 8,000 万円)

議案第 97 号

令和 6 年度菊池市国民健康保険事業特別会計補正予算（第 4 号）

今回の補正は、予算の総額に 545 万 6 千円を追加し、補正後の予算総額を歳入歳出それぞれ 65 億 8,881 万 9 千円とするものでございます。

補正の主な内容としましては、前年度決算確定等による国・県への返納金による増でございます。

議案第 98 号

令和 6 年度菊池市後期高齢者医療事業特別会計補正予算（第 2 号）

今回の補正は、予算の総額に 318 万 7 千円を追加し、補正後の予算総額を歳入歳出それぞれ 8 億 4,381 万 2 千円とするものでございます。

補正の主な内容としましては、前年度精算による後期高齢者医療負担金の増でございます。

議案第 99 号

令和 6 年度菊池市介護保険事業特別会計補正予算（第 3 号）

今回の補正は、予算の総額に 1 億 2,444 万 5 千円を追加し、補正後の予算総額を歳入歳出それぞれ 60 億 9,381 万 7 千円とするものでございます。

補正の主な内容としましては、介護給付費準備基金積立金、前年度決算額確定等に伴う国・県への返納金等による増額でございます。

議案第 100 号

令和 6 年度菊池市水道事業会計補正予算（第 4 号）

今回の補正は、第 2 条におきまして営業費用を 768 万 4 千円増額するものでございます。

補正の主な内容としましては、電気料金の高騰に伴う光熱水費及び動力費の増額でございます。

議案第 101 号

令和 6 年度菊池市下水道事業会計補正予算（第 3 号）

今回の補正は、第 3 条におきまして下水道事業費用を 70 万 5 千円増額し、第 4 条におきまして資本的支出を 1,689 万 6 千円増額するものでございます。

補正の主な内容としましては、受益者負担金前納報奨金の増額と公共下水道全体計画変更業務に伴う委託料の増額でございます。

市長記者会見資料

観光振興課

第 20 回夫婦の絵手紙コンクール表彰式

菊池市では、地名の「隈府（わいふ）」と英単語の「wife（ワイフ＝妻）」が同じ読みであることにかけ、「おしどり夫婦の里」「妻（ワイフ＝隈府）を大切にするまち」のPRとして、平成17年より「夫婦の絵手紙コンクール」を行っています。

今年もご夫婦の日々の感謝や思いやりを描いた絵手紙作品を募集し、145点の作品が寄せられました。いただいた作品は市内施設やHPで紹介するほか、入賞作品に選ばれた14点は下記のとおり「いい夫婦の日」である11月22日（金）に表彰式を行います。

■日 時 令和6年11月22日（金）（いい夫婦の日） 午前10時～

■場 所 菊池市生涯学習センターキクロス 2階 大研修室

- 表 彰
- ・最優秀賞：1編
 - ・優秀賞：2編
 - ・佳作：5編
 - ・あなたの街の郵便局長賞：1編
 - ・奨励賞：5編

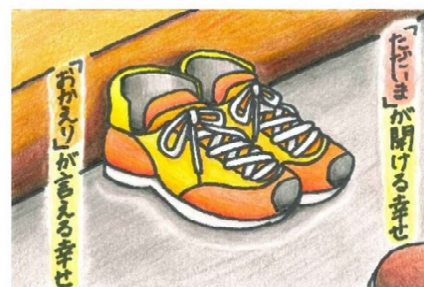
■受賞作品



最優秀賞 しいば 梨江さん



優秀賞 いしだ ともこさん



優秀賞 なかむら ゆうきさん

■主 催 菊池市観光客誘致対策協議会

市長記者会見資料

農政課

第 12 回菊池米食味コンクール、第 8 回九州のお米食味コンクール in 菊池

菊池市内と九州で生産されているお米を一同に集め、これを審査・評価することによって、市場及び消費者へ「米どころ菊池」を PR するとともに、地域間の情報交換による良質米づくりへの生産意欲の向上、菊池米・九州産米の日本市場における価値の向上、そして世界市場への販路拡大につなげることを目的として開催します。

■日 時 第 12 回菊池米食味コンクール
11 月 23 日（土） 10 時 00 分～
第 8 回九州のお米食味コンクール in 菊池
11 月 24 日（日） 10 時 30 分～

■募集期間 第 12 回菊池米食味コンクール
10 月 21 日（月）～11 月 5 日（火）
第 8 回九州のお米食味コンクール in 菊池
10 月 16 日（水）～11 月 5 日（火）

■場 所 菊池市泗水公民館（熊本県菊池市泗水町豊水 3565）



昨年度の食味審査の様子



日本遺産

生産者の 飽くなき思いが 今年も実りました

12回目を迎える「菊池米食味コンクール」と
「第8回九州のお米食味コンクールin菊池」を
開催します。

当日は、菊池産の食材を使った料理を
ご飯と楽しめる「食の文化祭」や
早い者勝ちの「入賞米即売会」も同時開催。
皆さまのお越しをお待ちしております。



菊池市合併20周年記念事業・菊池川流域日本遺産関連事業

第12回

菊池米食味コンクール

11月23日(土)祝 午前10時～

【会場】泗水公民館

主催：菊池米ブランド推進協議会

第8回

九州のお米 食味コンクールin菊池

11月24日(日) 午前10時30分～

【会場】泗水公民館

主催：九州のお米食味コンクール運営協議会

＼初開催！／

200食限定

同時
開催

菊池食の文化祭

両日 午前11時～午後2時

2日間にわたり述べ8店舗が、菊池産
の食材を使った自慢の料理をご提供！
チケット1枚(500円)でご飯1杯と料理
が楽しめます。※裏面詳細



入賞米即売会

両日 午前10時～午後4時

※なくなり次第終了



【お問い合わせ先】

菊池市農政課ブランド推進室 TEL.0968-25-7266

初開催！ 菊池食の文化祭

11月23日(土)祝・24日(日)
午前11時～午後2時
【会場】泗水公民館横 ※少雨決行

200食
限定！

チケット1枚

500円

※ご飯1杯と各日の全ての料理が楽しめます
※チケットは当日のみ有効です

JA菊池女性部泗水支部



23日

だご汁

地元産の裸麦と大豆で作った養生味噌を使った昔ながらのだご汁です。

松島工房



24日

のっぺ汁

昔ながらの作り方を継承し、だし汁には鶏ガラを用いるなど工夫しました！

きらり水源村



23日

しいたけ南蛮

鶏や鰯だけじゃない！乾燥しいたけを使った里山ならではの南蛮漬けです。

道の駅泗水 養生市場



23日

24日

切り干し大根 白和え

地元産の食材をたっぷり使用。どこか懐かしい母の味をご賞味ください。

めだかスクール



23日

24日

高菜油炒め、季節の漬物

旬の地元野菜を保存料や着色料を使用せず、丁寧に漬け込んだ漬物です。

JA菊池ゴボウ部会



23日

ごぼうが旨い！DELしょうが

阿蘇山から湧き出る豊富な地下水で育った菊池水田ごぼうが味わえる一品！

むらかみ屋



23日

しいたけの肉詰め 24日 しいたけ南蛮

原木しいたけのプリッとした食感を楽しめる肉詰めです。(24日はしいたけ南蛮)

cafe zakka bb



24日

ゴボウハンバーグ

菊池水田ごぼうが中に入った菊池ならではのミニハンバーグです。

さらに！

24日は

九州のお米食味コンクール運営協議会※の福岡県宮若市と熊本県多良木町の特産品を販売！

※菊池市、熊本県多良木町、福岡県宮若市で九州のお米食味コンクール運営協議会を組織

福岡県 宮若市

追い出し猫振興会の様々な追い出し猫グッズを販売します。表は、ほうきを持ってギョロリ、裏は手で招いてニコリ。災いを退散させ、幸福を招く、表裏一体型の招き猫です。一つ一つ丁寧に手仕事で仕上げています。



熊本県 多良木町

多良木メンマやゆず味噌、佃煮などを販売します。多良木メンマは梅味とゆず味噌味があり、濃く味付けがしてありますので、おにぎりはもちろん、お肉やお野菜など様々な食材と相性抜群！他にも様々な商品販売します。



【お問い合わせ先】 菊池市農政課ブランド推進室 TEL.0968-25-7266

市長記者会見資料

観光振興課

光のファンタジー菊池 2024

菊池市ふるさと創生市民広場にて、「光のファンタジー菊池 2024」が開催されます。

本イベントは、コロナ禍で落ち込んだ菊池市を明るく盛り上げようと「菊池を明るくしよう会」と市民有志の方々により企画・運営され、今年で3回目を迎えます。11月30日（土）に行われる点灯式では、合計20店舗のグルメ店が集まるマルシェやお笑い、歌唱などの各種ステージイベントが同時開催され、点灯初日を明るく盛り上げます。

【ライトアップ】

■期 間 令和6年11月30日（土）～12月25日（水）午後6時～10時

【点灯式】

■日 時 令和6年11月30日（土）午後1時～8時

■内 容

1. マルシェ	12:00～20:00
2. ステージイベント	13:00～18:30
3. 点灯	18:00～

■場 所 菊池市ふるさと創生市民広場

■主 催 菊池を明るくしよう会



市長記者会見資料

文化課

菊池市所蔵絵画展

「シュールレアリスムの詩人 大塚耕二展～夜画ヲ描イテキルト窓カラ「シュール」ガ飛ビ込ム～」

大塚耕二は菊池市隈府に生まれ、僅か7年余りの短い画業ながら、詩人のジャン・コクトーや、瀧口修造に称賛されるなど、日本のシュールレアリスムの先駆者のひとりとして高く評価されている画家です。

今回は令和5年度に寄贈された作品を含む絵画 30 点を展示します。

■日 時 令和6年12月1日（日）～12月25日（水）午前10時～午後5時
（毎週火曜日休館）

■場 所 菊池観光交流館（〒861-1331 熊本県菊池市隈府 1273-1）

■内 容 菊池市で所蔵する大塚耕二の絵画 30 点を展示

■主 催 菊池市教育委員会

○大塚耕二概要

大塚 耕二（大正3（1914）～昭和20年（1945））

大塚耕二は大正3年9月28日、菊池市隈府下町にあった大塚屋書店の次男として生まれました。旧制鹿本中学校で図画教師外山佐傳から洋画の基礎を学び、卒業後、帝国美術学校（現武蔵野美大）西洋画科に進学。昭和11年フランスの詩人ジャン・コクトーから激賞を受け、翌12年第7回独立展に出品した「トリリート」は独立賞候補に挙がるほど高い評価を受け、シュールレアリスム絵画を確立させた生涯の代表作となりました。翌13年にはこの作品はフランスの権威ある「シュールレアリスム簡約辞典」に掲載され、日本のシュールレアリスム絵画の代表作として紹介されています。昭和14年帝国美術学校卒業。将来の大器と囑望されましたが、昭和16年10月応召、西部21部隊（熊本野砲隊）に入隊し、旧満州ハイラルに派兵、同20年7月30日フィリピンのルソン島で戦死しました。

僅か7年余りの短い画業ですが、日本のシュールレアリスムの先駆者のひとりとして高く評価されています。

■大塚 耕二 概要

大塚 耕二 (大正 3 年 (1914)～昭和20年(1945))

大塚耕二は大正3年9月28日、菊池市隈府下町にあった大塚屋書店の次男として生まれました。旧制鹿本中学校で図画教師外山佐傳から洋画の基礎を学び、卒業後、帝国美術学校（現武蔵野美術大）西洋画科に進学。昭和11年フランスの詩人ジャン・コクトーから激賞を受け、翌12年第7回独立展に出品した「トリリット」は独立賞候補に挙がるほど高い評価を受け、シュールレアリスム絵画を確立させた生涯の代表作となりました。翌13年にはこの作品はフランスの権威ある「シュールレアリスム簡約辞典」に掲載され、日本のシュールレアリスム絵画の代表作として紹介されています。昭和14年帝国美術学校卒業。将東の利器と囁きされた大塚耕二は、昭和16年10月10日、西部21部隊（熊本野砲隊）に入隊し、旧満州ハイルに派兵、同20年7月30日フィリピンのルソン島で戦死しました。僅か7年余りの短い画業ですが、日本のシュールレアリスムの先駆者のひとりとして高く評価されています。

■年表

1914	大正 3 年	0 歳	熊本県菊池郡隈府町（現菊池市）に生まれる。
1933	昭和 8 年	19 歳	県立鹿本中学校卒業。
1934	昭和 9 年	20 歳	帝国美術学校（現武蔵野美術大学）西洋画科入学。
1935	昭和10年	21 歳	浅原清隆、小田正春、森島之ら学生仲間6人と絵画グループ「表現」を結成する。翌年から銀座・紀伊国屋画廊を拠点として展覧会を開催する。
1936	昭和11年	22 歳	「表現」のメンバーを中心に「映画研究会」を結成する。アヴァン・ガルド芸術家クラブの結成に参加する。第6回独立展に《フィギア》初入選。第2回表現展に出品した《出巻》がフランスの詩人ジャン・コクトーから激賞され、感激するエピソードを遺す。
1937	昭和12年	23 歳	第4回表現展及び第7回独立展に《トリリット》を出品。戦時下の思想統制の影響から画風が変わり、《日本髪の子》など女性像を描く。
1938	昭和13年	24 歳	第8回独立展に《窓の女》を出品。フランスで出版された「シュールレアリスム簡約辞典」に《トリリット》が掲載され、日本のシュールレアリスム絵画の代表作として紹介される。
1939	昭和14年	25 歳	帝国美術学校卒業。第9回独立展に《厨房》を出品。美術文化協会の創立に同人として参加する。
1940	昭和15年	26 歳	熊本市の千徳アパートで個展を開催する。美術文化第1回展に《太陽と小鳥》《自転車》を出品。《太陽と小鳥》は詩人瀧口修造から「造形詩人の一人になった」とと激賞を受ける。奉祝 紀元2600年展に《山》《三輪車のある海景》を出品。
1941	昭和16年	27 歳	美術文化第2回展に《山》《丘》を出品。10月10日、西部21部隊（熊本野砲隊）に入隊。
1942	昭和17年	28 歳	満州ハイルに派遣。
1944	昭和19年	30 歳	フィリピンに派遣。
1945	昭和20年	30 歳	ルソン島ブログ山にて戦死。

ACCESS

菊池観光交流館

〒861-1331 熊本県菊池市隈府1273-1
TEL0968-23-1155

※植木ICから車で25分（菊池市民広場内）



菊池市合併20周年記念

菊池市所蔵絵画展

シュールレアリスムの詩人 大塚 耕二 展

～夜画ヲ描イテキルト窓カラ

「シュール」が飛び込む～

大塚耕二は菊池市隈府に生まれ、僅か7年余りの短い画業ながら、詩人のジャン・コクトーや、瀧口修造に称賛されるなど、日本のシュールレアリスムの先駆者のひとりとして高く評価されています。今回は令和5年度に寄贈された作品を含む絵画30点を展示します。

日 12月1日(日)～12月25日(水) 10時～17時
時 毎週火曜日休館

会 菊池観光交流館
場 〒861-1331 熊本県菊池市隈府1273-1

■連絡先：菊池市教育委員会文化課文化振興係

TEL0968-41-7515 mail:bunka@city.kikuchi.lg.jp

■主催：菊池市教育委員会

■ シュールレアリスムとは

シュールレアリスムは、「夢」や「無意識の世界」を表現する芸術運動です。現実ではありえないような、不思議で奇妙なイメージを描くのが特徴です。例えば、空を飛ぶ魚や溶ける時計など、決まったルールに縛られず自由に想像力を働かせて、人間の心の中にある普段は意識しない部分（無意識）を表現します。



2 風景／感傷的風景 縦80×横116
1935年(昭和10年)



▲ 8 出発（旅立ち）《複製》 縦82×横118
1936年(昭和11年)

ピンで四方を留められた紙から蝶が飛び立つという、現実ではありえない光景を描いた作品。表現第二回展に訪れたフランスの詩人ジャン・コクトーに称賛され、ジャン・コクトーは「いま小学生の遠征が引き上げられて行つたところだね」と詩人らしい評を与えられました。

12 トリリート 《複製》 縦130×横162
1937年(昭和12年)

代表作のひとつ。トリリートとは三石炭という意味で、イギリスのストーンヘンジがモチーフとなっています。石と木材、水面と空の質感を描き分ける表現などは従来の作品にはみられなかったもので、大塚耕二にとって本作品が新たな挑戦であったことがうかがえます。フランスで発行された「シュールレアリスム節約辞典」で、日本を代表するシュールレアリスムの作品として紹介されました。



6 月蝕 縦73×横91.5
1936年(昭和11年)



4 天文学的作品 縦50×横41
1935年(昭和10年)



5 悲しき自像 縦27.2×横21.2
1936年(昭和11年)



▲ 1 風景《複製》 縦50×横63
1934年(昭和9年)

昭和9（1934）年に描かれた大塚家自宅近くの唯一の郷土の風景画です。場所は大塚の裏通りで切明通りの四つ角から北へ入る築後尾、堀切へ行く元幹線道路の坂道で途中から左側の井手込いに逗子川（下川）へ下る急坂の小道です。

この小道は大塚耕二が少年時代に水泳や釣り、川遊びに通った懐かしい道であったと思われる。構図、タッチ、色の調和などしっかりと描かれた絵で、早くから力量があったことが伺えます。帝美校入学し間もないけれど、前衛絵画の立体系絵画への試みが一部に窺われるようです。

▲ 3 回廊 縦80.8×横116.6 1935年(昭和10年)

南本新美術展の出品作。東京での大塚耕二は断本をモチーフにした作品をあまり発表しませんでした。この展覧会では「回廊」と題した作品を数点出品しています。画面左から根子岳、高尾、中岳と、阿蘇五岳が連なり、峭壁と山の力強く描かれています。



17 マリオネット 縦33×横23.7
1939年(昭和14年)



21 振ざれとゼンマイ 縦44×横54
年代不詳



23 作品（ピカソ風の顔） 縦45×横38
年代不詳



24 風景（家） 縦32.5×横39.5
年代不詳



22 夜の花 縦47×横42
年代不詳



25 習作6点
縦32×横25か4点
縦27×横22か2点
年代不詳



20 少女像B 縦33×横23.4
年代不詳



18 シュールルの鼻翼 縦55×横47
1939年(昭和14年)



19 風景 縦39×横48
1939年(昭和14年)



14 石切山 縦52×横61
1938年(昭和13年)



15 巨石 縦53×横44
1938年(昭和13年)



16 村落（村） 縦15.7×横22.5
1938年(昭和13年)



9 道 縦33×横23.9
1936年(昭和11年)



7 山脈《複製》 縦73×横91.5
1936年(昭和11年)



10 群鳥 ハガキ大
1936年(昭和11年)



11 少女像A 縦45×横37.3
1937年(昭和12年)

市長記者会見用資料

生涯学習課

菊池ふるさとかるた大会

本市の未来を担う青少年が、自らが生まれ育つ故郷に残る多くの名所、旧跡、産物、伝説等の「お宝」に関する学習を深めることにより、生まれ育った故郷への想いと誇りを高めることを目的とし、「菊池ふるさとかるた大会」を開催します。

競技は低学年、高学年に分かれ小学校対抗で実施します。

■日 時 令和6年12月7日（土）

受 付 : 午前9時00分

開会式 : 9時30分

競技開始 : 10時00分

表彰式 : 午後0時05分

閉 会 : 0時30分(予定)

■場 所 菊池市総合体育館サブアリーナ

■参加者 市内小学校1年生～6年生 約100名

■主 催 菊池青少年育成市民会議・菊池市教育委員会

■その他 令和2～4年度はコロナ禍により中止、昨年度から再開。



昨年度開催の様子

市長記者会見資料

学校教育課

プラチナ森の学校・きくち

本市の次世代を担う中学生を対象に、森林に囲まれた自然の中で、生きる力と未来のリーダーとしての素養を育む機会を提供することを目的に、プラチナ「森の学校・きくち」を開校します。

今回で9回目を迎えるこの事業は、普段では直に接することができないような「日本、世界をリードし活躍されている講師陣による講義」と「現在から未来へ向かい、多様な解を考えてみようをテーマに行うワークショップ」の2つを柱とした研修を行うものです。

■期 日 事前研修：令和6年12月22日（日）

研 修：令和6年12月25日（水）～12月27日（金）

（通い型の対面式）

■場 所 事前研修：中央公民館（キクロス）大研修室

研 修：1日目 中央公民館（キクロス）大研修室

2日目 市内現地研修等を予定

（竜門ダム・ミライアル(株)・未来工業(株)の工場などの見学）

3日目 中央公民館（キクロス）大研修室

■参加対象 市内中学生 30名～40名（1校6～8人×5校）

高校生・大学生ボランティアスタッフ 16名程度

■主 催 菊池市教育委員会

協 力 プラチナ構想ネットワーク、東京大学、国土交通省九州整備局菊池川河川事務所、株式会社 MOFF、ミライアル(株)、未来工業(株)

■講 師 （プログラム順・敬称略）

江頭 実 （菊池市長）

田中 尚人（熊本大学 大学院先端科学研究部土木建築学専攻
准教授・ユース水フォーラムくまもと代表）

菊池 康紀（東京大学 未来ビジョン研究センター准教授）

緒方 元一（株式会社 MOFF 代表取締役）

石橋 正義（国土交通省九州整備局菊池川河川事務所 竜門ダム管理支所長）

山崎 俊彦（東京大学 大学院情報理工学系研究科教授）

令和6年度 プラチナ「森の学校・きくち」プログラム（会場：キクロス大研修室）

時間		事前研修 12/22（日）	12/25（水）	12/26（木）	12/27（金）
7	30			七城、旭志、泗水中は バスで出発 キクロス集合	
8	00			北中、南中、高校生・学生ボランティアは 8：20までにキクロス集合 ※8:00～受付 8時20分集合	
	30	※9時から受付開始9：20集合	七城、旭志、泗水中 バス出発 北中、南中、高校生・学生ボランティアは8：50までにキクロス集合 ※8:30～受付 8時50分集合	全員8：30バスで竜門ダムへ出発	七城、旭志、泗水中 バス出発 北中、南中、高校生・学生ボランティアは9：00までにキクロス集合 ※8:30～受付 9時00分集合
9	00	バスで七城、旭志、泗水中 出発 北中、南中、高校生・学生ボランティアは9:20まで各自集合・受付 確認・研修資料配布	●9時開校式（10分） ●講義① テーマ(仮)「菊池市がめざす共創社会へ の里戦略について」 江頭 実 菊池市長 (講義40分+質疑応答10分間)	講義④9：00～10：00 テーマ(仮)「林業・ダム の地域利活用について」 (株)MOFF代表取締役 緒方元一様 (講義30分+質疑20分+休憩10分)	オリエンテーション 発表に向けて作業説明●高校生 チューターミーティング（30分間）
	30	【開会・オリエンテーション】 チューター説明会、自己紹介、事業説明			
10	00	10：00～10：30 アイスブレイク活動	5分休憩・5分オリエンテーション		発表に向けてグループワーク⑤ 9：30～12：30
	10			フィールドワーク①竜門ダム 10：00～11：00（60分） 国土交通省九州整備局菊池川河川事務所 竜門ダム管理支所	
	20	10：30～11：30 SDGsワークショップ（地域総合 研究所）	講義②10：10～ テーマ「熊本の水文化をともに学ぶ」 熊本大学 大学院 先端科学研究部 土木建築学専攻 准教授 ユース水フォーラムくまもと代表 田中尚人 様 (講義50分+質疑30分+休憩10分) ～11：40まで	グループワーク③（講義④・フィールド ワーク①の振り返り）（30分 ロン ロン館）	
11	00				
	30	11：30～12：00 【グループワーク】 当日のグループに分かれ、グループ 名の作成、発表			
12	40			11：30～12：20 昼食・休憩 (50分 ロンロン館)	
	00	注意事項説明 賞品・参加賞配布 12：30閉会・解散	グループワーク①（講義②振り返り） 11:40～12：30（50分）		
13	30		12:30～13：30 昼食・休憩（60分）	講義⑤12：20～ テーマ「AI時代の「学び」を考える ～AI研究者の視点から～」 東京大学 大学院情報理工学系研究科 教授 山崎俊彦 様 (講義50分+質疑30分) ～13：40まで	12：30～13：30 昼食・休憩（50分） プレゼン準備（10分）
14	00			グループワーク④（講義⑤の振り返り） (20分+休憩・移動10分)	プレゼンテーション 5分×8グループ 前半4グループ13：30～13：50 後半4グループ14：00～14：20 講評（菊池教授） 14：20～14：50
	30		講義③13:30～ テーマ(仮)「カーボンニュートラル と、さらにその先へ向かう未来人財」 東京大学 未来ビジョン研究センター 教授 菊池康紀 様 (講義50分+質疑30分+休憩10分) ～15：00まで	14：10～ロンロン館からバスで移動	
	00			フィールドワーク②泗水町・工場見学 (2グループに分かれて見学) ミライアル（株）30～40名程度 未来工業（株）熊本工場 20名程度 14：50着 15：00～16：00（60分）	14：50～ 総括（教育長）・閉講式 アンケート用紙配布
15	30		グループワーク②（講義③振り返り） 15：00～15：50（50分）		写真撮影・自由交流時間 高校生ボランティアスタッフ解散式
	00				
16	00		16：00解散（バスは七城、旭志、泗 水方面へ）	16：10解散（バスは七城、旭志、泗水方 面とキクロス方面へ）	16：00解散（バスは七城、旭志、泗 水方面へ）
	30				
17	00				

市長記者会見用資料

生涯学習課

令和7年 二十歳を祝う集い

令和4年の民法改正により、法律上の成年年齢がこれまでの20歳から18歳に引き下げられましたが、菊池市ではこれまでどおり本年度二十歳を迎えられる方を対象として、「二十歳を祝う集い」を開催します。

本年度は、平成16年4月2日から平成17年4月1日までに生まれた方が対象で、人数は545名。(令和6年10月1日現在)

式典は、本年度二十歳になられる方々で実行委員会を組織し、企画から運営までを行います。

■日 時 : 令和7年1月12日(日) 午前10時30分～

■場 所 : 菊池市文化会館大ホール

■主 催 : 菊池市・菊池市教育委員会



昨年度開催の様子

市長記者会見資料

生涯学習課 中央公民館

令和6年度菊池市生涯学習フェスティバル「キクロスまつり」

「“わくわく、ドキドキ” みんなで楽しむキクロスまつり」をテーマとして、「キクロスまつり」を開催します。

“学びと活動の再生”2年目を迎え、再び生涯学習施設に赴き、自己実現を図るきっかけづくりとなるよう多くの市民が参加したくなるイベントを提供します。

また、広く市民に対して、生涯学習センター事業をはじめ、市内外の生涯学習関係機関・団体等の活動紹介及び体験の機会を提供し、生涯学習への意欲、参加の促進等を図ることで、“学びと活動の再生”を加速させる契機とします。

■日時：令和7年2月15日（土）午前10：00開会 午後4：00閉会

■場所：菊池市生涯学習センターKiCROSS（菊池市隈府872番地1）

■主催：菊池市教育委員会

■内容：(1)学習成果展示コーナー

各公民館主催講座成果物、庁内各課 等

(2)体験学習・活動コーナー

中央図書館、県立青少年教育施設（4施設）、崇城大学（からくり体験）
熊本学園大学（メタバース体験）、庁内各課 等

(3)市民交流コーナー

健康ブース、販売ブース、展示 等

(4)飲食コーナー

キクロス関係店舗、キッチンカー



昨年度開催の様子